

平成26年度 第38回全国高等学校ハンドボール選抜大会

戦 評 用 紙

試合番号

9

男子 ・ 女子 2回戦 ・ 準々決勝 ・ 準決勝 ・ 決勝

会場 スカイホール豊田A コート

浦和学院 チーム名	34 総得点	17 — 11 17 — 16 _____ _____ _____ 7mTC	27 総得点	小林秀峰 チーム名
--------------	-----------	---	-----------	--------------

2回戦、小林秀峰9番田中のポストシュートで先制すると、浦和学院も3番山本祐のロングシュートで追いつき、序盤から両チームともに速い攻撃を展開する。

高さとスピードを活かした浦和学院が着々と加点する中、機動力を活かし、果敢に攻めるも、相手GK1番今屋の好セーブに阻まれリズムに乗れない。小林秀峰は16分過ぎ5点差がついた所でたまたずタイムアウトを請求するも、浦和学院の堅守を崩せず17対11と浦和学院の6点リードで前半終了。後半に入り、巻き返しを図りたい小林秀峰であったが、浦和学院は連続得点を許さず、3番山本祐、4番荒堀、17番山本千の得点でリードを広げる。小林秀峰は途中、7人攻撃を仕掛けるも浦和学院の堅い守りにゴールを割ることができない。浦和学院の2番関根の落ち着いたゲームメイクにより、終始安定した試合運びで34対27で勝利し、3回戦へと駒を進めた。